

市場概要

令和元年度



郡山市総合地方卸売市場

目 次

1	郡山市の概要	1
2	郡山市総合地方卸売市場の役割	3
3	市場の沿革	3
4	市場施設の概要	5
5	市場の構成者	6
6	市場の流通圏域	6
7	開場日・開場時間	7
8	市場見学者	7
9	組織図・事務分掌	8
10	市場運営協議会	9
11	入場業者及び団体	10
12	令和元年度郡山市総合地方卸売市場特別会計予算	11
13	市場施設使用料	12
14	部門別・年度別取扱高推移表	13
15	平成 30 年度取扱実績	15
16	平成 30 年度市場利活用促進事業	22

1 郡山市の概要

(1) 郡山市はこんなまち

福島県の中央に位置し、東北地方で仙台、いわきに次いで第3位の人口規模を誇る、東北の拠点都市です。

首都圏から東北新幹線で約 80 分というアクセスの良さに加え、鉄道や東北・磐越両自動車道が縦横に交差するなど、交通の利便性が良いことから「陸の港」とも称され、「人」「モノ」「情報」が集まる中核市、そして経済県都として発展を続けています。全国各地へのアクセス性に優れ、充実した都市基盤など、魅力は尽きません。

今なお、東日本大震災や原子力災害が市民生活に影響を及ぼしている中、復興イベントの開催や相次ぐ企業の進出など、復興に向け着実な歩みを進めています。



(2) 市章



郡山市の市章は「山」の字の小篆（しょうてん）を図案化したもので、藩政時代から郡山代官支配下の「郡山」の標識として長い間使用されてきたものです。

(3) シンボルマーク



郡山の「郡」の文字を力強くデザインしており、中心の円は、「輝く太陽」、楕円は郡山市の「豊かな緑が映る猪苗代湖」を表し、流れる青いラインは「安積疏水」、緑のラインはそれによって育まれる「自然」を表しています。

(4) 市の花・木・鳥

郡山市の花：ハナカツミ



芭蕉の「奥の細道」の昔から伝統的な花として親しまれ、清楚な趣をそなえた、心にうるおいを与えるまちづくりにふさわしい花です。

郡山市の木：ヤマザクラ



樹齢が長く雄々しく強い樹木で、緑化促進木として緑あふれるまちづくりにふさわしい木です。

郡山市の鳥：カッコウ



鳴き声そのまま鳥名になったカッコウ。野鳥の生息地に多く渡来し、自然保護の象徴ともいえる、緑のまちづくりにふさわしい鳥です。

2 郡山市総合地方卸売市場の役割

地方卸売市場は、卸売市場法に基づき開設された日常生活に不可欠な野菜、果実、魚介類などの生鮮食料品や花きを取り扱う卸売市場で、海外を含め各地から集荷されたさまざまな商品が、卸売等により小売店や飲食店などへ販売され、一般の消費者へ届けられております。

郡山市総合地方卸売市場は、福島県中央部の人々の拠点市場として建設された、全国の公設地方卸売市場において、最大の施設規模を誇る郡山市営の総合卸売市場です。

郡山市総合地方卸売市場は、流通圏域において、次の5つの機能を担っております。

- (1) 集荷及び分荷機能
豊富な品揃えと速やかな仕分けが行われます。
- (2) 価格の適正化機能
公開取引による公平な競争、需要と供給に基づく公正な価格形成が行われます。
- (3) 流通の円滑機能
生産者の販売の提供、迅速かつ確実な代金決済が行われます。
- (4) 市民生活の安定機能
新鮮で安全な品物の安定供給が行われます。
- (5) 情報の発信機能
需給に関する情報を収集して、産地や小売店などへ伝達されます。

3 市場の沿革

旧市場は、昭和45年に郡山市が開設者となり郡山市中央市場の名称で、現在のJR郡山駅に近い富久山町に開場しました。

昭和47年には郡山市地方卸売市場と改称し、郡山市の生鮮食料品流通の中核基地として業務を行ってきましたが、施設が老朽化、狭あい化し、市場周辺の道路も慢性的な交通渋滞が発生していたことから、早急な施設の整備拡充及び移転の必要に迫られるようになりました。

平成3年12月、郡山市市場整備促進検討委員会を設置し、新市場の検討を始め、平成8年12月、新市場は第6次福島県卸売市場整備計画に地域拠点市場として組み込まれました。

平成11年3月、これからの高速物流時代を考慮して東北自動車道郡山南インターチェンジから約3分に位置する大槻町の現在地において新市場の建設工事に着手、平成13年12月施設建設工事竣工、平成14年4月1日郡山市を中心に周辺30市町村（開場当時）約67万5千人を対象に青果、水産物及び花きを供給する「郡山市総合地方卸売市場」が開場しました。

市場の略年表

昭和45年 4月	郡山市が開設者となり、「郡山市中央市場」を富久山町に開場
昭和47年 9月	「郡山市地方卸売市場」に改称
平成 3年12月	「郡山市市場整備促進検討委員会」が設置され新市場の検討を開始
平成 4年12月	郡山市内の9卸売業者が「郡山市新総合卸売市場整備促進協議会」を設立
平成 5年 3月	郡山市新総合卸売市場整備促進協議会が発展的に解消し須賀川市内の5卸売業者を加えた「県中地区新総合卸売市場整備促進協議会」を設立
平成 8年12月	「第6次福島県卸売市場整備計画」に新市場を地域拠点市場として整備することが組み込まれる
平成11年 3月	施設建築物工事着工
8月	県中地区新総合卸売市場整備促進協議会が発展的に解消し新市場入場予定業者で構成する「仮称郡山市総合地方卸売市場入場準備協議会」設立
平成13年12月	「郡山市総合地方卸売市場条例」可決、施設建築物工事竣工
平成14年 4月	郡山市農林部内に「総合地方卸売市場管理事務所」を設置し、「郡山市総合地方卸売市場」を開場
9月	第1回市場まつり開催
10月	常陸宮両殿下御視察
平成16年 9月	郡山市制施行80周年・合併40年記念第4回市場まつり開催
平成18年12月	第1回市場の朝市開催
平成21年 9月	市場開放として「市場の朝市」を毎月開催
平成25年 2月	開場10周年記念市場まつり開催
7月	学識経験者らで構成する「市場あり方検討会」を設置し、市場の運営及び市場資産の有効活用などについて協議
11月	第50回記念市場の朝市開催
平成26年 9月	郡山市制施行90周年・合併50年記念第60回市場の朝市開催
平成27年 9月	「市場あり方検討会」から市場資産の活用及び指定管理者の導入などについての提言書が提出される
平成28年11月	「第9次福島県卸売市場整備計画」において「地域拠点市場」に位置づけられる
12月	4ヶ年計画で卸売場の照明のLED化に着手
平成29年 9月	開場15周年記念市場まつり開催
平成30年 1月	第100回記念市場の朝市開催
3月	郡山市総合地方卸売市場経営展望の策定

4 市場施設の概要

- (1) 名 称：郡山市総合地方卸売市場
- (2) 開 設 者：郡山市
- (3) 住 所：郡山市大槻町字向原 1 1 4 番地
- (4) 取扱品目
 - ・青 果 部：野菜、果実及びこれらの加工品並びに規則で定める生鮮食料品等
 - ・水産物部：生鮮水産物及びその加工品並びに規則で定める生鮮食料品等
 - ・花 き 部：花き及びその加工品
- (5) 施設の規模
 - ・敷 地 面 積 1 9 6 , 8 2 4 m²
 - ・建 築 面 積 3 4 , 5 3 2 m²
 - ・延 床 面 積 4 1 , 3 1 2 m²
 - ・卸売場面積 1 2 , 9 1 9 m²
 - ・構 造 鉄骨造、鉄筋コンクリート造
- (6) 施設・設備の特徴
 - ① 市場敷地内は、緑をふんだんに取り入れ、環境や景観へ配慮することにより、憩いと安らぎを感じることができる空間を形成しています。
 - ② 青果・水産・花きの各棟では、動力を使用せずに人力でシャッターを開閉できるオーバースライダーを導入し、売場上部にはハイサイドライトを兼ねた自然換気システム(スウィンドウ)を設け、自然の力を積極的に取り入れた、環境に優しく、併せてランニングコストの低減を図る工夫をしています。

また、人と構内車両を考慮した明確な売場道線を設けることで、市場内の安全性を確保し、水産棟には「低温売場」、「低温加工所」や花き棟には温度を一定に保つ「定温倉庫」を設置し、品質管理や衛生面に万全の体制を整えています。
 - ③ 場内 L A N (構内通信網) システムを整備し、市況データの収集や表示に活用しています。
 - ④ 市場内の省電力化を図るため、平成 2 8 年度から 4 ケ年計画で、卸売場照明の L E D 化を進めています。

5 市場の構成者

- (1) 開設者：県知事の許可を受け、地方卸売市場を開設し、公正な取引のための指導・監督及び市場施設の維持管理をする者(郡山市)
- (2) 卸売業者：県知事の許可を受け、出荷者から委託された品物又は自ら買い付けた品物を市場内でせり売等により仲卸業者や買受人に販売する者（青果部3社・水産物部1社・花き部1社）
- (3) 仲卸業者：市長の許可を受け、卸売業者から買受けた品物を小口に分け買受人に販売する者（青果部5社・水産物部6社・花き部1社）
- (4) 買受人：市長の承認を受け、市場内でせり売に参加し、卸売業者や仲卸業者から品物を買受ける者（青果部349人・水産物部275人・花き部129人・合計753人）
- (5) 関連事業者：市長の許可を受け、市場機能充実に図り市場利用者に便益を提供するための業務を営む者（14社）

（平成31年4月1日現在）

6 市場の流通圏域

- (1) 流通圏域 22市町村
 - ・ 福島県中部 12(郡山市、須賀川市、田村市、岩瀬郡、田村郡、石川郡)
 - ・ 〃 西部 1(猪苗代町)
 - ・ 〃 南部 8(白河市、西郷村を除く西白河郡、東白川郡)
 - ・ 〃 北部 1(本宮市)
- (2) 供給対象人口 約70万人（平成31年4月1日現在）

7 開場日・開場時間

(1) 市場は、次に掲げる日を除き毎日開場する。

- ① 日曜日
- ② 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- ③ 1月2日から1月4日まで及び12月31日
- ④ 市長が市場業務の運営上特に必要があると認めたときは、休場日に開場し、又は休場日以外の日に休場することができる。

(2) 開場時間

午前5時から午後3時まで

(3) 販売開始時刻（セリ開始時刻）

- ・ 水産物部：午前6時
- ・ 青 果 部：午前7時
- ・ 花 き 部：午前9時

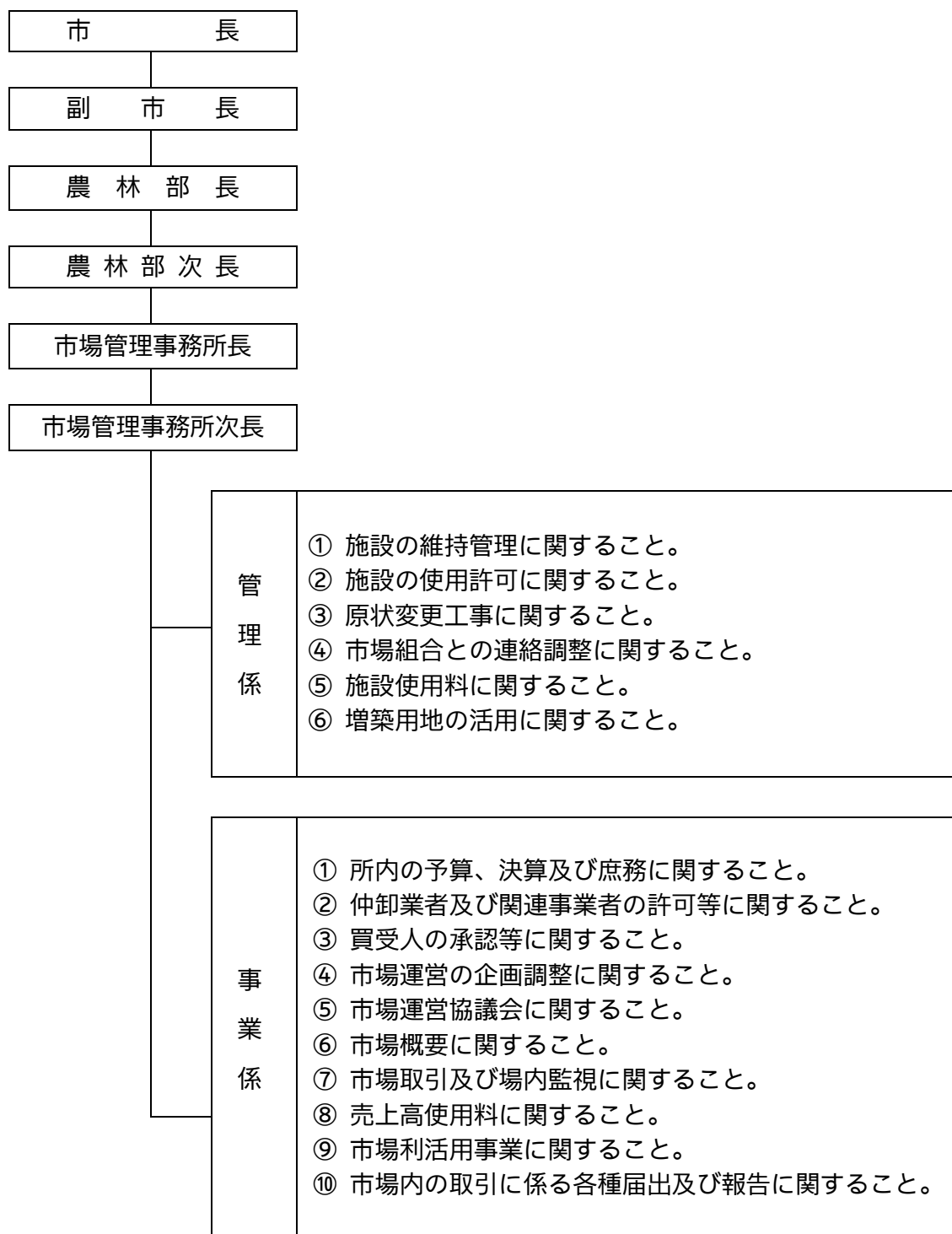
(4) 開場日数（令和元年）

- ・ 水産物部：259日
- ・ 青 果 部：254日
- ・ 花 き 部：246日

8 市場見学者（平成30年度実績）

行政機関	一般団体	学校関係	合 計
3件 22人	13件 218人	24件 1,697人	40件 1,937人

9 組織図・事務分掌



10 市場運営協議会

市場運営協議会は、市場の適正かつ円滑な運営を図るため、郡山市総合地方卸売市場条例第82条に基づき設置された機関です。

委員数は18名以内、委員の任期は2年となっており、会長及び副会長を置くことになっております。

郡山市総合地方卸売市場運営協議会委員名簿

(H31.4.1)現在

役職	氏名	選任区分	所属及び役職等
会 長	遠藤 喜志雄	卸売業者	(株)郡山水産 代表取締役会長
副会長	橋本 孝子	生産者	福島さくら農業協同組合 郡山地区 女性部長
委 員	遠藤 喜一	生産者	(有)郡山アグリサービス 会長
〃	降矢 敏朗	消費者	(有)降矢農園 代表取締役
〃	松岡 正	消費者	(株)エヌジェイアイ レストラン営業部 副部長
〃	池田 誠	学識経験者	(株)東邦銀行 郡山総合卸市場支店 支店長
〃	貴田岡 信	学識経験者	国立大学法人福島大学 経済経営学類長
〃	岡部 聡子	学識経験者	郡山女子大学 食物栄養学科准教授
〃	内藤 清吾	学識経験者	NPO法人プロジェクト福島屋商店 理事長
〃	草野 哲郎	卸売業者	(株)マルケイ青果市場 代表取締役社長
〃	阿部 吉作	卸売業者	(株)郡山大新青果 代表取締役
〃	菅野 栄一	卸売業者	郡山花き(株) 代表取締役社長
〃	山ノ井 秀夫	仲卸業者	郡山市場水産仲卸会 会長
〃	吉田 明	仲卸業者	郡山青果物仲卸組合 組合長理事
〃	飛田 喜男	買受人	郡山生花商組合 組合長
〃	渡邊 佳彦	関連事業者	郡山市総合地方卸売市場 関連店舗代表

1 1 入場業者及び団体

(H31.4.1)現在

部門	区分	会 社 名	代 表 者 名	
青果部	卸	株式会社山一中央青果卸売市場	代表取締役	岩 崎 学
		株式会社マルケイ青果市場	代表取締役社長	草野 哲郎
		株式会社郡山大新青果	代表取締役	阿部 吉作
	仲卸	マスキン青果株式会社	代表取締役	増子 隆久
		株式会社大慶青果	代表取締役社長	吉 田 明
		株式会社丸青過足青果	代表取締役社長	過足 美智子
		山一ベジフル株式会社	代表取締役	増岡 芳文
		有限会社アケボノ青果	代表取締役	永島 紀俊
水産物部	卸	株式会社郡山水産	代表取締役社長	遠藤 一弥
	仲卸	株式会社八代水産	代表取締役	八代 晴意
		株式会社東心水産	代表取締役	山ノ井 秀夫
		有限会社平野屋水産	代表取締役社長	野崎 真義
		株式会社郡山第一水産	代表取締役	土屋 常正
		株式会社山吉	代表取締役	山吉 隼人
		株式会社共栄水産	代表取締役社長	庄子 信夫
花き部	卸	郡山花き株式会社	代表取締役社長	菅野 栄一
	仲卸	有限会社花きち	代表取締役	渡辺 佳子
関連事業者		郡山冷蔵製氷株式会社	代表取締役	安 藤 昇
		株式会社郡山市場配送センター	代表取締役	遠藤 喜志雄
		株式会社ミヤパック郡山営業所	代表取締役	曾我 和彦
		株式会社鈴畜中央ミート	代表取締役社長	菅原 恭司
		株式会社福島中央鶏卵市場	代表取締役	室野井 豪二
		郡山海産物商業協同組合	理 事 長	小野塚 次男
		郡山青果商業協同組合	理 事 長	橋本 和夫
		有限会社丸大商事	代表取締役	上ノ内 信之
		株式会社丸佳	代表取締役	渡邊 佳彦
		有限会社フローラル・ビュー	代表取締役	渡辺 忠良
		有限会社市場食堂	代表取締役	会田 裕一
		郡山市総合地方卸売市場精算株式会社	代表取締役	遠藤 喜志雄
		株式会社東邦銀行郡山総合卸市場支店	支 店 長	池田 誠
		株式会社ワイ・ピー・シー	代表取締役	矢野倉 健
各種団体		郡山市総合地方卸売市場組合	組 合 長	遠藤 喜志雄
		郡山青果物仲卸組合	会 長	吉 田 明
		郡山市場水産仲卸会	会 長	山ノ井 秀夫

1 2 令和元年度郡山市総合地方卸売市場特別会計予算

《歳入の部》

(単位：千円)

科 目	予 算 額	説 明
使用料及び手数料	2 5 2, 6 8 2	市場使用料、施設使用料、占用料 車庫証明手数料
使 用 料 手 数 料	2 5 2, 6 7 9 3	
繰入金	4 7 6, 3 6 8	
一般会計繰入金		
諸収入	1 0 1, 5 5 6	電気料、水道料、ガス料、 私用電話料、その他
雑 入		
市債	3 0 9, 7 0 0	
施設整備事業債	6 1, 3 0 0	
資本費平準化債	2 4 8, 4 0 0	
合 計	1, 1 4 0, 3 0 6	

《歳出の部》

(単位：千円)

科 目	予 算 額	説 明
総務費	3 6 0, 3 4 6	管理事務費、職員給与費 施設整備事業費
総務管理費	2 9 1, 0 4 6	
施設費	6 9, 3 0 0	
公債費	7 7 9, 9 6 0	償還元金、償還利子
公債費		
合 計	1, 1 4 0, 3 0 6	

1 3 市場施設使用料

(H31.4.1)現在

(1) 市場使用料

種別	条例本則額	減免適用額
卸売業者市場使用料	当該月の卸売金額(消費税及び地方消費税額を含む。)の1,000分の3に相当する額	1,000分の1.5
仲卸業者市場使用料	第49条ただし書の規定により承認を受けて買入れを行った物品の当該月の販売金額(消費税及び地方消費税額を含む。)の1,000分の3に相当する額	1,000分の1.5

(2) 施設使用料

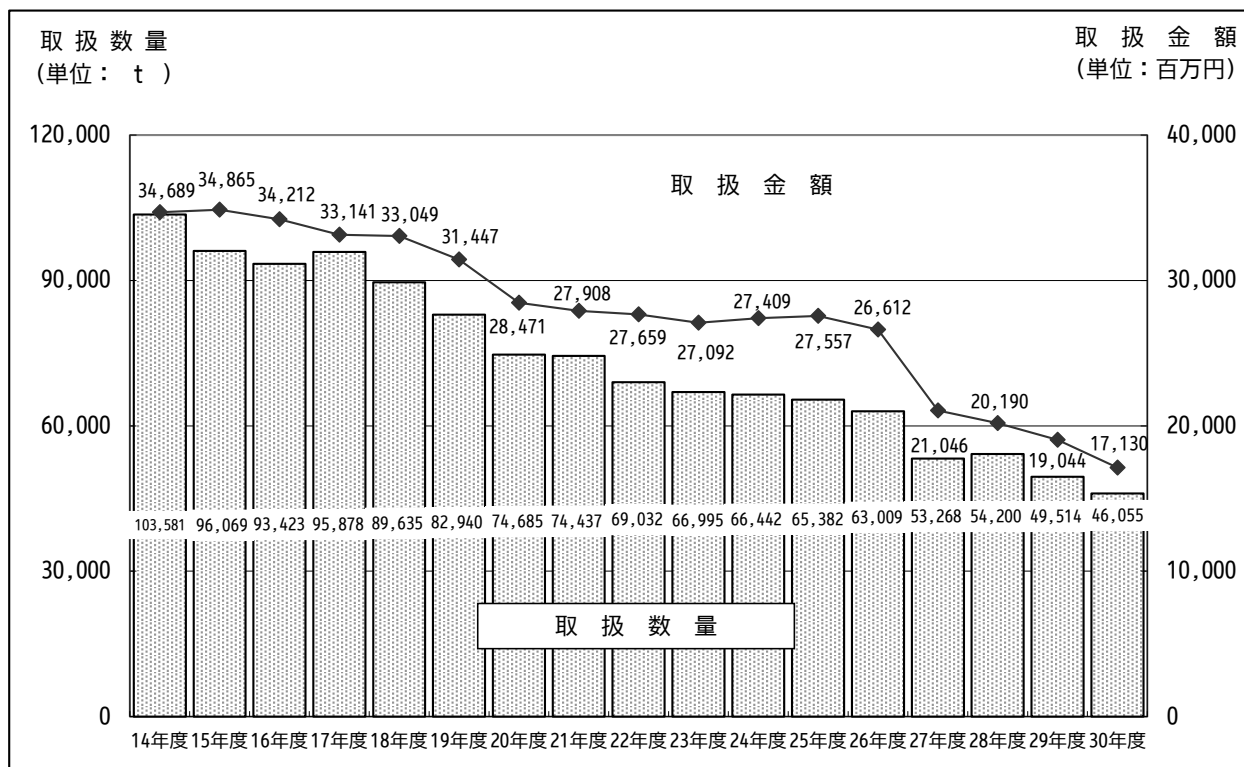
種別	条例本則額			減免適用額
卸売場使用料	青果部	1平方メートルにつき	月額 741円	371円
	水産物部	1平方メートルにつき	月額 178円	100円
	花き部	1平方メートルにつき	月額 765円	383円
仲卸売場使用料	青果部	1平方メートルにつき	月額 1,526円	763円
	水産物部	1平方メートルにつき	月額 2,262円	1,131円
	花き部	1平方メートルにつき	月額 1,522円	761円
買荷保管所使用料	青果部	1平方メートルにつき	月額 725円	363円
	水産物部	1平方メートルにつき	月額 718円	359円
	花き部	1平方メートルにつき	月額 681円	341円
倉庫使用料	青果部	1平方メートルにつき	月額 862円	431円
	水産物部	1平方メートルにつき	月額 796円	398円
	花き部	1平方メートルにつき	月額 670円	335円
冷蔵庫使用料	青果部	1平方メートルにつき	月額 1,166円	583円
	水産物部	1平方メートルにつき	月額 1,257円	629円
加工施設使用料	青果部	1平方メートルにつき	月額 826円	413円
	水産物部(低温)	1平方メートルにつき	月額 1,057円	529円
	水産物部	1平方メートルにつき	月額 616円	308円
バナナ発酵棟使用料		1平方メートルにつき	月額 964円	482円
業者事務所使用料		1平方メートルにつき	月額 1,109円	555円
関連商品売場使用料		1平方メートルにつき	月額 1,139円	570円
駐車場使用料		1台につき	月額 1,995円	1,000円
空地使用料		1平方メートルにつき	月額 70円	70円

備考

- 1 使用面積に1㎡未満の端数があるときは、これを1平方メートルとして計算する。
- 2 使用期間に1月に満たない日数があるときは、月額使用料をその月の日数で除した額に、当該日数を乗じて得た額とする。

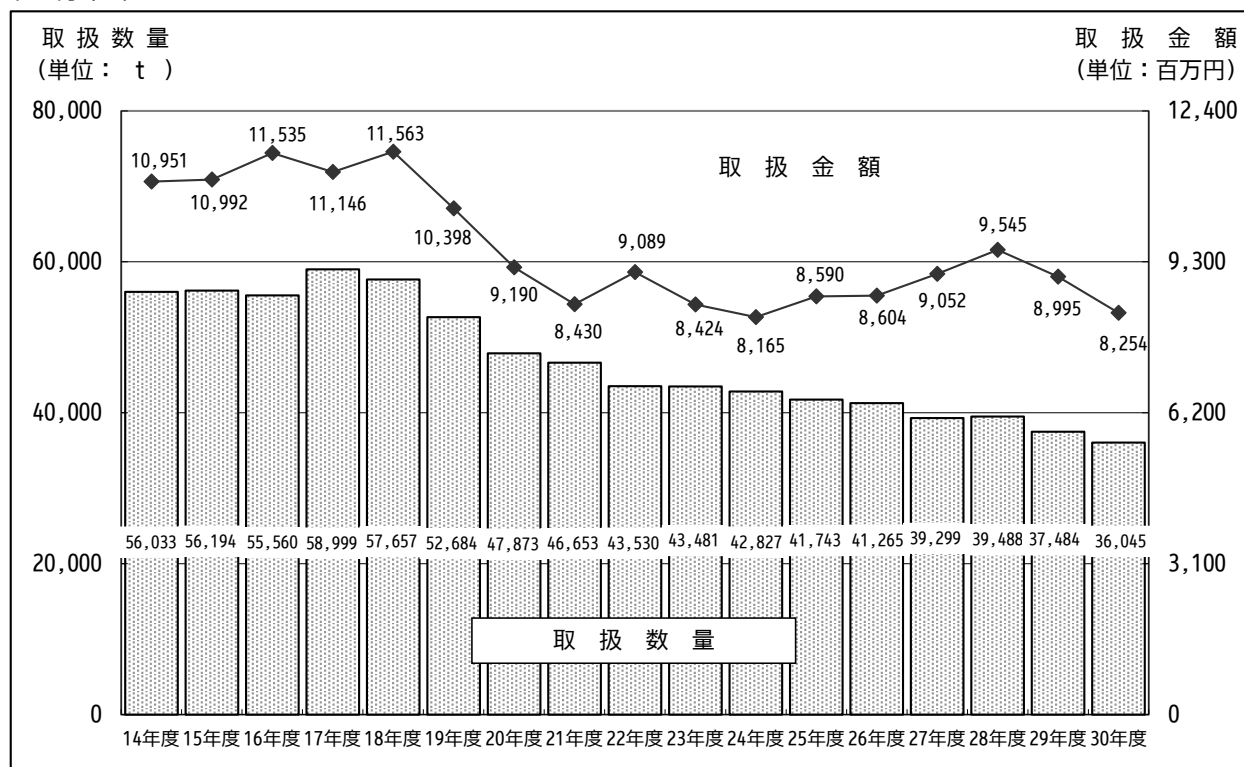
1 4 部門別・年度別取扱高推移表

(1) 青果部・水産物部・花き部合計

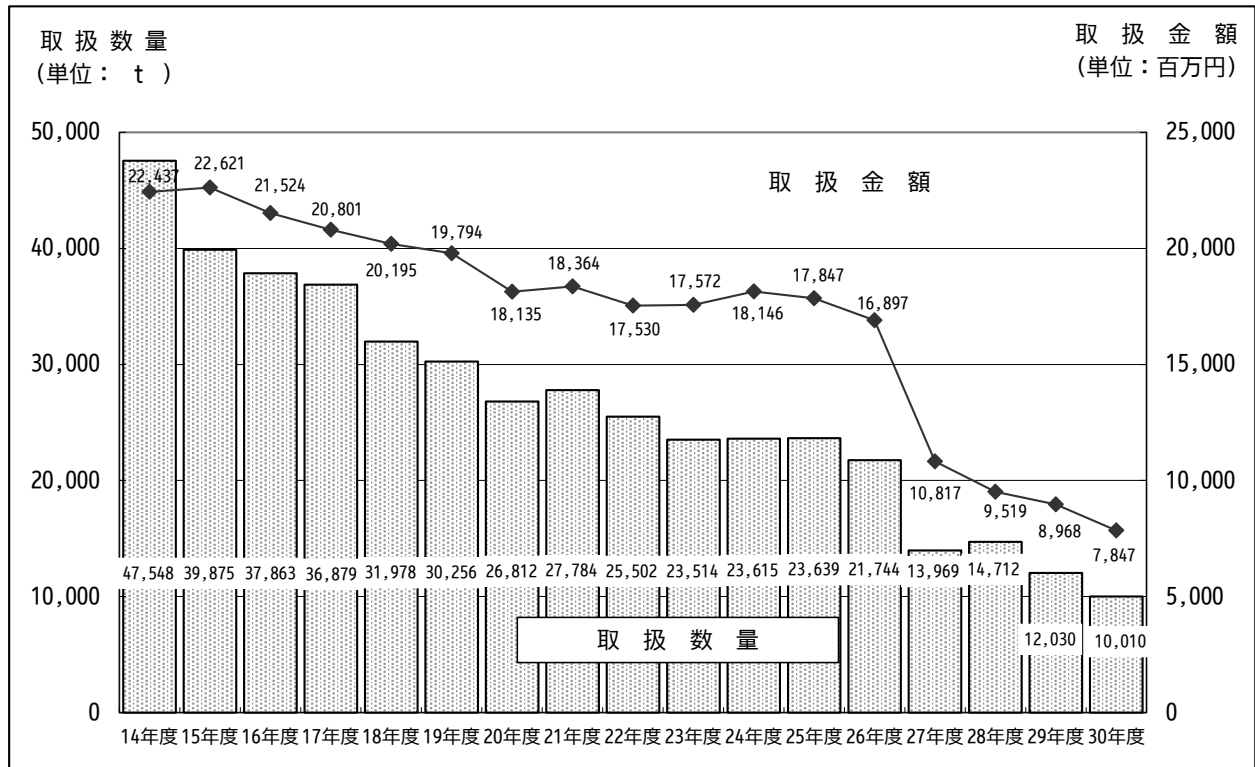


※取扱数量は花きの数量を除く

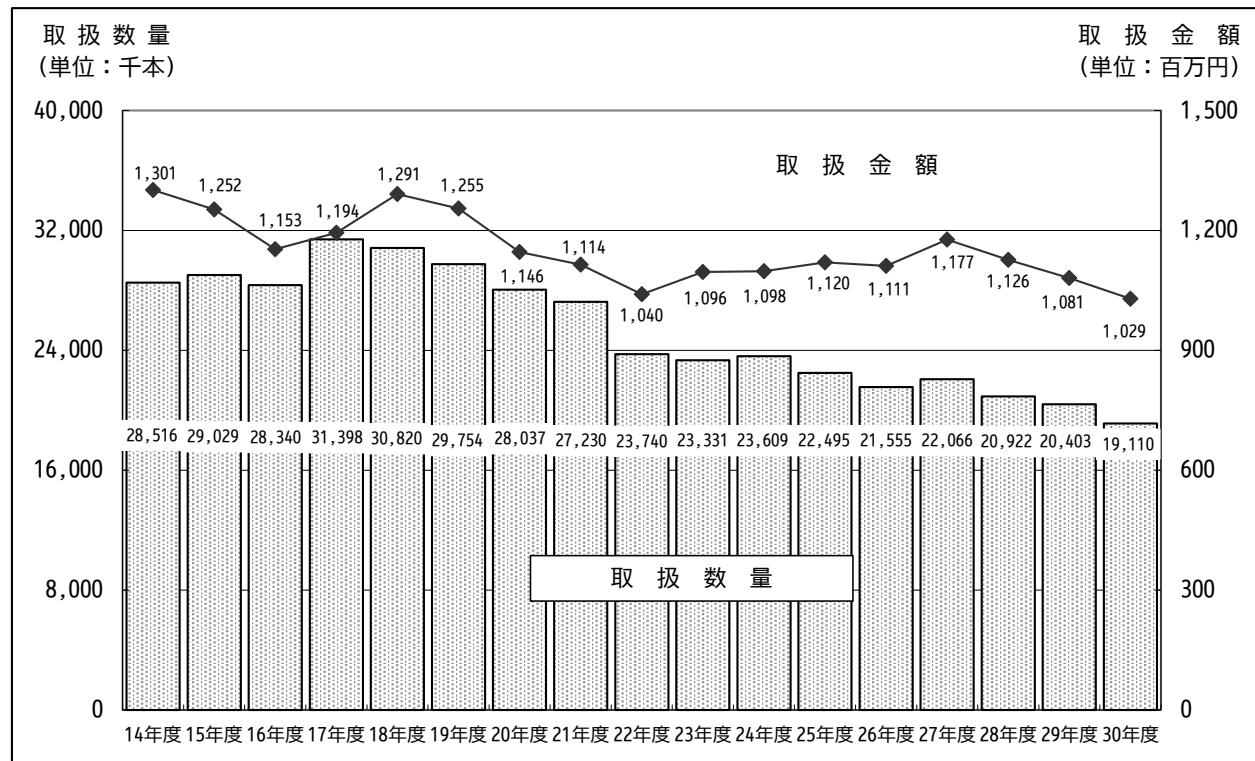
(2) 青果部



(3) 水産物部



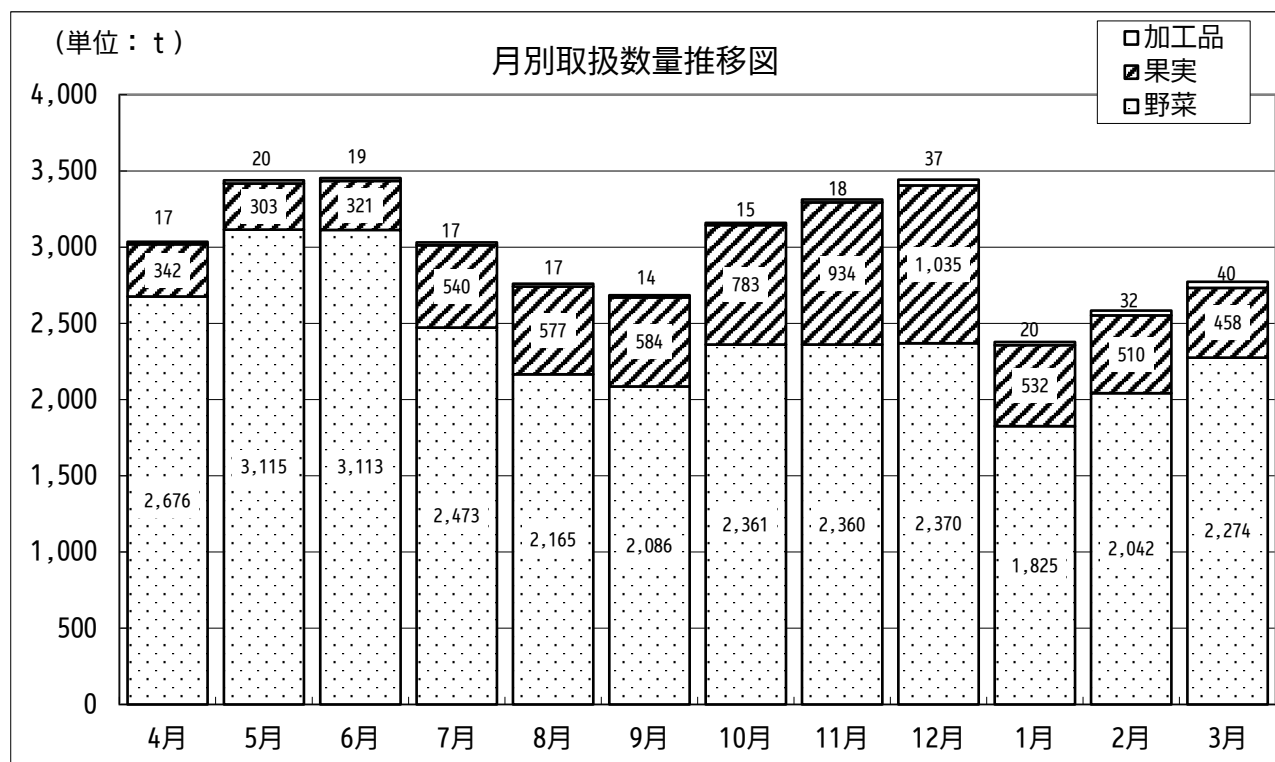
(4) 花き部



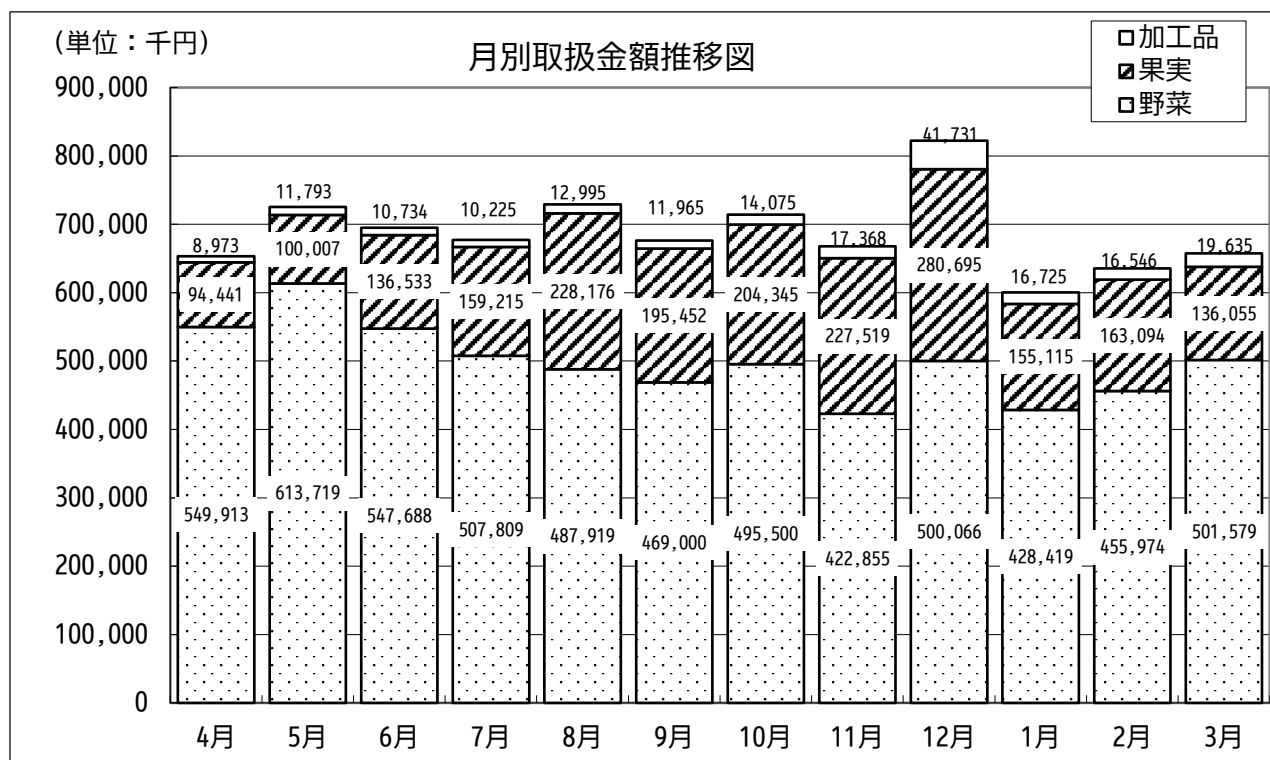
15 平成30年度取扱実績

(1) 青果部

区 分		4月	5月	6月	7月	8月
開場日数(日)		20	21	22	23	22
野 菜	数量 (t)	2,676	3,115	3,113	2,473	2,165
	金額 (千円)	549,913	613,719	547,688	507,809	487,919
	平均単価(円/kg)	205	197	176	205	225
果 実	数量 (t)	342	303	321	540	577
	金額 (千円)	94,441	100,007	136,533	159,215	228,176
	平均単価(円/kg)	276	330	425	295	395
加工品	数量 (t)	17	20	19	17	17
	金額 (千円)	8,973	11,793	10,734	10,225	12,995
	平均単価(円/kg)	528	590	565	601	764
総 計	数量 (t)	3,035	3,438	3,453	3,030	2,759
	金額 (千円)	653,327	725,519	694,955	677,249	729,090
1日平均 取 扱 高	数量 (t)	152	164	157	132	125
	金額 (千円)	32,666	34,549	31,589	29,446	33,140
	平均単価(円/kg)	215	211	201	223	265

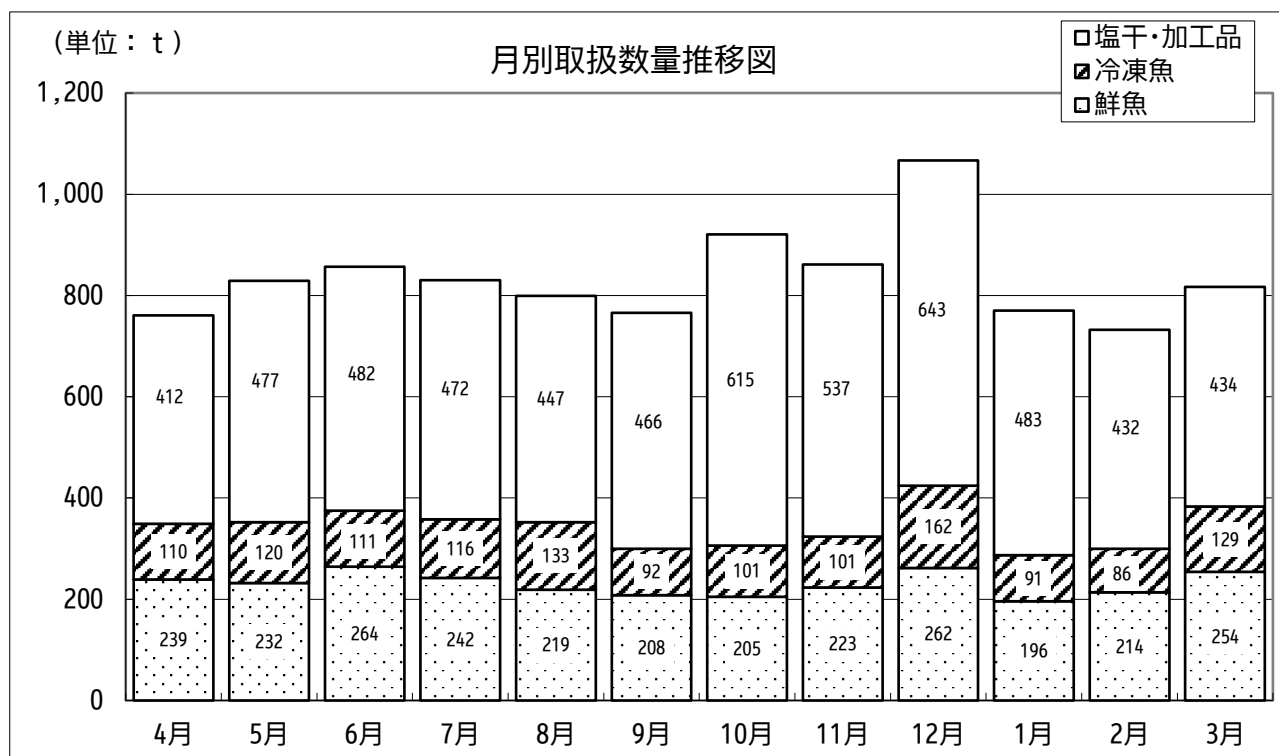


9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総 計
21	23	22	24	19	20	22	259
2,086	2,361	2,360	2,370	1,825	2,042	2,274	28,860
469,000	495,500	422,855	500,066	428,419	455,974	501,579	5,980,441
225	210	179	211	235	223	221	207
584	783	934	1,035	532	510	458	6,919
195,452	204,345	227,519	280,695	155,115	163,094	136,055	2,080,647
335	261	244	271	292	320	297	301
14	15	18	37	20	32	40	266
11,965	14,075	17,368	41,731	16,725	16,546	19,635	192,765
855	938	965	1,128	836	517	491	725
2,684	3,159	3,312	3,442	2,377	2,584	2,772	36,045
676,417	713,920	667,742	822,492	600,259	635,614	657,269	8,253,853
128	137	151	143	125	129	126	139
32,210	31,040	30,352	34,271	31,593	31,781	29,876	31,868
252	227	201	240	253	246	237	229

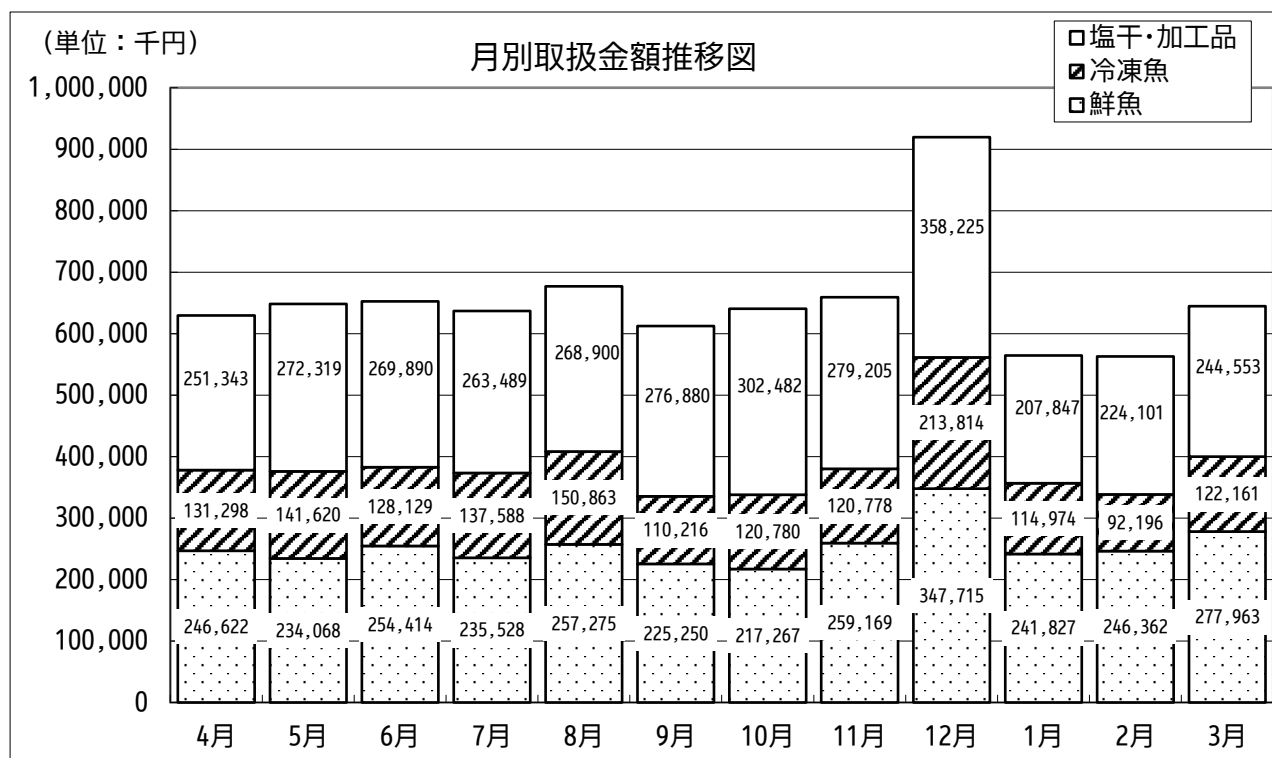


(2) 水産物部

区 分		4月	5月	6月	7月	8月
開場日数(日)		20	21	22	23	22
鮮 魚	数量 (t)	239	232	264	242	219
	金額 (千円)	246,622	234,068	254,414	235,528	257,275
	平均単価(円/kg)	1,032	1,009	964	973	1,175
冷凍魚	数量 (t)	110	120	111	116	133
	金額 (千円)	131,298	141,620	128,129	137,588	150,863
	平均単価(円/kg)	1,194	1,180	1,154	1,186	1,134
塩干・加工品	数量 (t)	412	477	482	472	447
	金額 (千円)	251,343	272,319	269,890	263,489	268,900
	平均単価(円/kg)	610	571	560	558	602
総 計	数量 (t)	761	829	857	830	799
	金額 (千円)	629,263	648,007	652,433	636,605	677,038
1日平均 取扱高	数量 (t)	38	39	39	36	36
	金額 (千円)	31,463	30,857	29,656	27,678	30,774
	平均単価(円/kg)	828	791	760	769	855

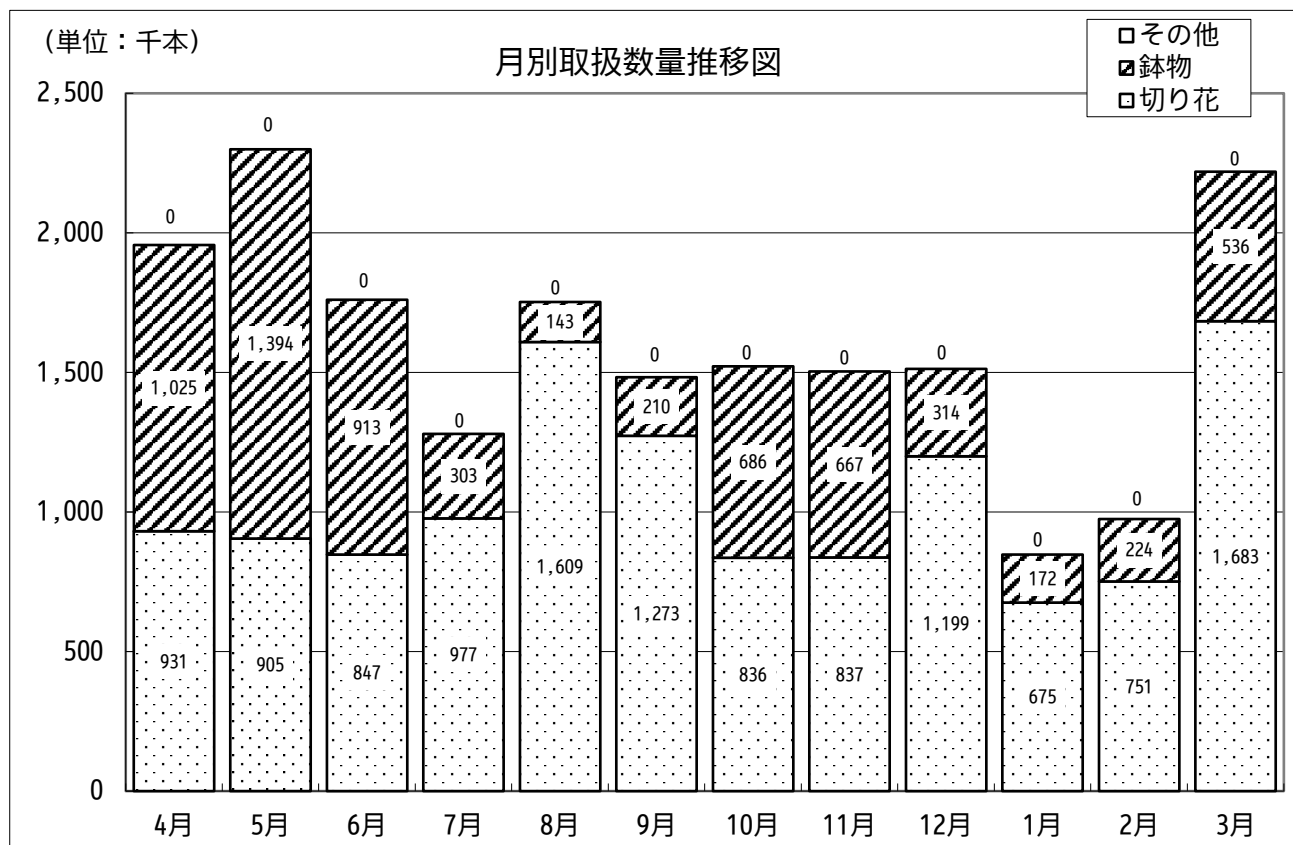


9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総 計
21	23	22	24	19	20	22	259
208	205	223	262	196	214	254	2,758
225,250	217,267	259,169	347,715	241,827	246,362	277,963	3,043,460
1,083	1,060	1,162	1,327	1,234	1,151	1,094	1,104
92	101	101	162	91	86	129	1,352
110,216	120,780	120,778	213,814	114,974	92,196	122,161	1,584,417
1,198	1,196	1,196	1,320	1,263	1,072	947	1,172
466	615	537	643	483	432	434	5,900
276,880	302,482	279,205	358,225	207,847	224,101	244,553	3,219,234
594	492	520	557	430	519	563	546
766	921	861	1,067	770	732	817	10,010
612,346	640,529	659,152	919,754	564,648	562,659	644,677	7,847,111
36	40	39	44	41	37	37	39
29,159	27,849	29,961	38,323	29,718	28,133	29,304	30,298
810	696	768	871	725	760	792	777

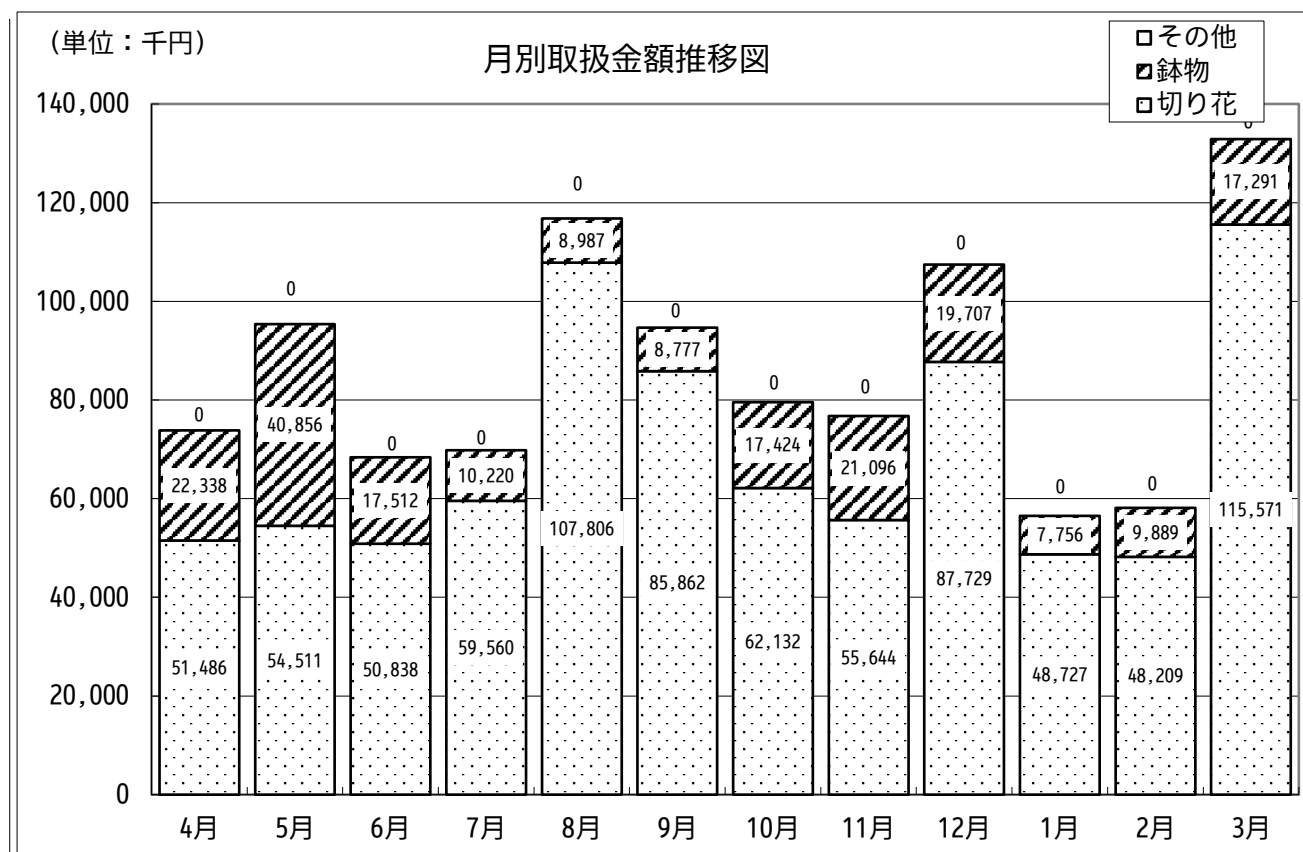


(3) 花き部

区 分		4月	5月	6月	7月	8月
開場日数(日)		20	21	20	21	21
切り花	数量(千本)	931	905	847	977	1,609
	金額(千円)	51,486	54,511	50,838	59,560	107,806
	平均単価(円/本)	55	60	60	61	67
鉢 物	数量(千本)	1,025	1,394	913	303	143
	金額(千円)	22,338	40,856	17,512	10,220	8,987
	平均単価(円/本)	22	29	19	34	63
その他	数量(千本)	0	0	0	0	0
	金額(千円)	0	0	0	0	0
	平均単価(円/本)					
総 計	数量(千本)	1,956	2,299	1,760	1,280	1,752
	金額(千円)	73,824	95,367	68,350	69,780	116,793
1日平均 取 扱 高	数量(千本)	98	109	88	61	83
	金額(千円)	3,691	4,541	3,418	3,323	5,562
	平均単価(円/本)	38	42	39	54	67



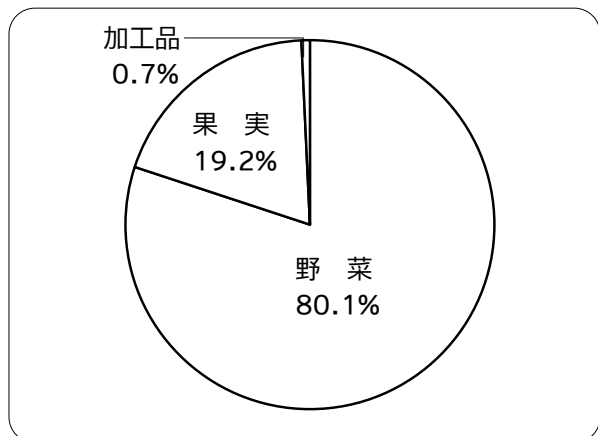
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総 計
22	22	20	20	19	19	22	247
1,273	836	837	1,199	675	751	1,683	12,523
85,862	62,132	55,644	87,729	48,727	48,209	115,571	828,075
67	74	66	73	72	64	69	66
210	686	667	314	172	224	536	6,587
8,777	17,424	21,096	19,707	7,756	9,889	17,291	201,853
42	25	32	63	45	44	32	31
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
1,483	1,522	1,504	1,513	847	975	2,219	19,110
94,639	79,556	76,740	107,436	56,483	58,098	132,862	1,029,928
67	69	75	76	45	51	101	77
4,302	3,616	3,837	5,372	2,973	3,058	6,039	4,170
64	52	51	71	66	60	60	54



(4) 平成30年度部門別取扱数量・取扱金額対比表

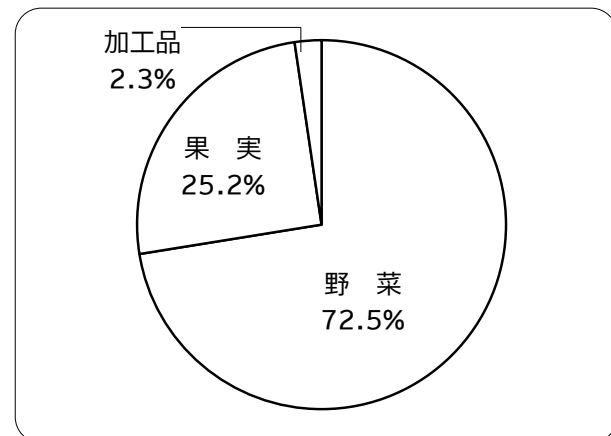
○青果部品目別取扱数量

野 菜	28,860 t
果 実	6,919 t
加 工 品	266 t



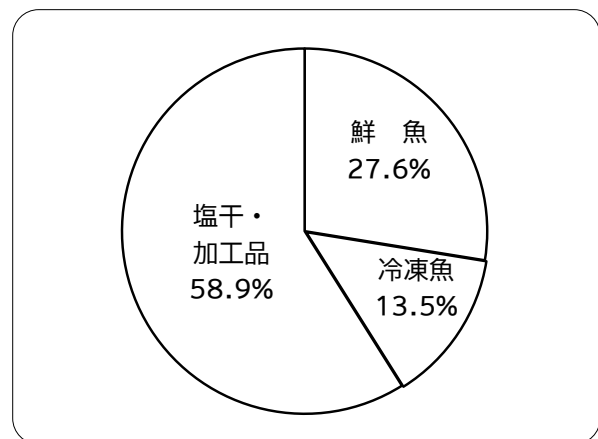
○青果部品目別取扱金額

野 菜	5,980,441 千円
果 実	2,080,647 千円
加 工 品	192,765 千円



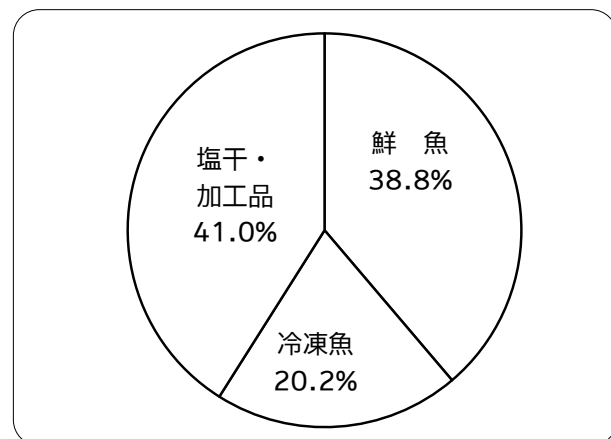
○水産物部品目別取扱数量

鮮 魚	2,758 t
冷 凍 魚	1,352 t
塩 干 ・ 加 工 品	5,900 t



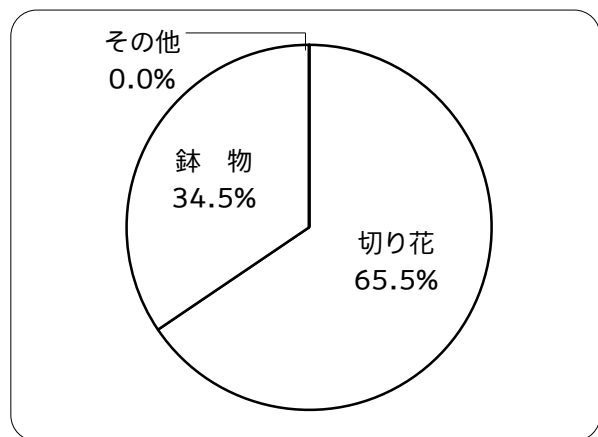
○水産物部品目別取扱金額

鮮 魚	3,043,460 千円
冷 凍 魚	1,584,417 千円
塩 干 ・ 加 工 品	3,219,234 千円



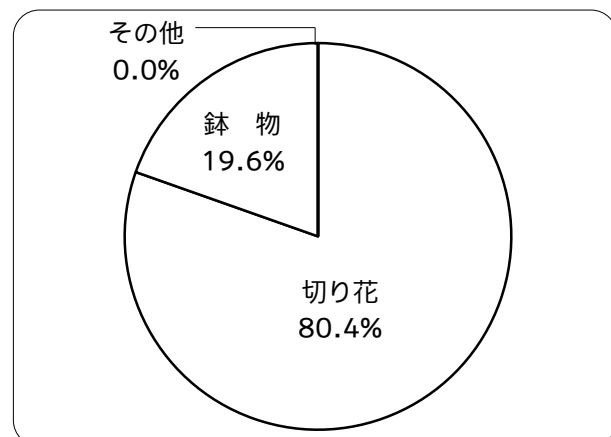
○花き部品目別取扱数量

切 り 花	12,523 千本
鉢 物	6,587 千本
そ の 他	0 千本



○花き部品目別取扱金額

切 り 花	828,075 千円
鉢 物	201,853 千円
そ の 他	0 千円



16 平成30年度市場利活用促進事業

(1)市場の朝市

市場の朝市を毎月第4日曜日（12月は第3日曜日）に開催しました。

水産物や野菜、果物などの新鮮な生鮮食料品を買い求める人や、季節に合わせたイベント等に参加する人など、毎回会場はたくさんの人で賑わいます。

また、11月には第110回記念、3月には来場者50万人突破記念市場の朝市を開催し、模擬セリやマグロ解体即売会、お楽しみ大抽選会等の様々なイベントが催されました。

なお、平成30年度の市場の朝市への来場者総数は約4万9千人となっております。



(2)夏休み親子市場たんけん隊

平成30年7月22日(日)、小学生とその保護者等を対象に、マグロ解体の見学、-30℃の冷凍庫の体験や模擬セリ等、活気のある早朝の市場を体験していただきました。



(3)市場料理教室

卸売市場内のクッキングルームにおいて、日本調理技術専門学校から講師を招き料理教室を2回開催しました。

参加者は講師の説明に耳を傾けながら、市場を流通している素材を使った料理に挑戦しました。

(第1回：親子料理、第2回：魚のさばき方講習)





21世紀を担う食と花の総合流通拠点

郡山市総合地方卸売市場

市場概要

令和元年7月1日発行

郡山市農林部総合地方卸売市場管理事務所

〒963-0201 福島県郡山市大槻町字向原114番地

TEL : 024-961-1140 FAX : 024-961-1124

E-mail : sijoukanri@city.koriyama.lg.jp

郡山市ウェブサイト

<https://www.city.koriyama.lg.jp/>



印刷：郡山市総務部総務法務課

みんなの文字®

この制作物は、みんなの文字を使用しています。
みんなの文字は、一般社団法人UCDAが「読みやすさ」を認証した書体です。

楽都
— 東北のウィーン —
郡山